

2016年11月29日

すべての子どもたちがゆたかに育つための保育の公的責任の堅持と 保育・学童保育施策拡充を求める請願書

犬山市議会議長

堀江 正栄 殿

紹介議員 岡村千星・水野正義・岡 真由

請願団体

犬山市保育を守る会

請願代表者

住所

氏名

以下 ~~496~~^{3,003} 名

5字以上

5字未満

請願主旨

今、全国的に、待機児童の増加と保育士不足が社会問題として大きな注目を集めています。その中で保育士不足の原因は単に保育士が足りないのではなく、保育士が働き続けることができない労働環境や賃金水準にあることも明らかになっています。

国はその対策として認可保育所の整備ではなく、企業主導型保育事業の創設や小規模保育などの地域型保育事業での待機児童解消や、保育士配置の規制緩和などで乗り切ろうとしています。

このようなやり方で、本当に幼い子どもの生命や安全を守れるのか、保護者は安心して子どもを預けられるのかはなはだ疑問です。保育士が働き続けるためには、待遇の抜本的改善こそが最も確かな道です。

犬山市では、2017年度から、子ども未来園（犬山幼稚園を含む）14園中9園で、給食の業務委託が始まります。自園調理とはいえ保育園の職員ではない外部の者が作る給食には不安になる保護者が少なくありません。また、公立子ども未来園については、統廃合、民営化も視野に入れたあり方、検討が進んでいます。保育の公的責任の堅持という視点からも慎重に議論を深めていただきたいと考えています。

多くの保護者は安心して預けられる認可保育所と児童クラブ（学童保育所）を求めています。私たち犬山市保育を守る会では、「働きながら安心して子どもを生み育てられる」という基本的な立場から、犬山市に於いて引き続き、公的責任で子どもたちの人権を尊重し、その健やかな育ちを最大限保障しうる保育・学童保育施策が実施されることを願って、以下について請願いたします。

取り扱い団体 犬山市保育を守る会



犬山市職員労働組合

請願項目

1. 国と自治体の責任で、希望するすべての子どもたちが、認可保育所等に入れるようにしてください。
2. 育児休業を取得しても、入所児童がその年齢にかかわらず、引き続き保育を受けられるようにしてください。
3. 子どもたちの健やかな育ちに大切な保育園給食においては、安心安全を第一に十分考慮し、外部搬入を急速に進めることはしないでください。
4. 保育料を引き下げてください。
5. 犬山市の責任で、希望するすべての子どもたちに、国が示す基準以上の学童保育を保障してください。
6. 病児保育を実施してください。
7. 保育士などの賃金や職員配置を改善してください。

氏名	住所	印鑑
	犬山市	

この署名用紙は厳重に保管し、集計後議会に提出します。

請願以外の目的に個人情報が利用されることはありません。